

更なる業務の効率化・削減について

1 趣 旨

新たな行政課題に的確に対応しつつ、計画的な定員管理や時間外勤務の縮減など、行財政構造改革の着実な推進を図るため、更なる業務の効率化・削減に取り組む。

2 これまでの取組

時 期	取 組 内 容
平成27年2月	○「3重視運動」開始 県民満足度の向上と生産性の高いサービスを目指すため、「現場重視・スピード重視・成果重視」の意識を職員一人ひとりに浸透
	○「3重視運動（全庁ルール）」の策定 ムダを排除し、省力化を図るための共通ルールの策定
平成30年2月	○「全事業の見直し」による業務量の削減 見直し888事業、うち休廃止177事業 (平成30年度当初予算に反映)
平成30年5月	○「3重視運動（全庁ルール）」の拡充・徹底
	○「カイゼンシェアリング」の活性化 各所属におけるカイゼン事例の追加、体系的な整理による全庁への周知徹底

3 今年度の主な取組

(1) 「3重視運動（全庁ルール）」の改善・推進

庁内会議や調査・照会の見直し、決裁の簡素化、資料のスリム化、保存データの共有化・効率的な活用など、「3重視運動」に係る全庁ルールの取組に関する課題を確認し、その改善を図るとともに、模範事例の横展開を積極的に推進する。

(2) 全県的なサテライトオフィスの設置（H31.5中旬～）

本庁舎・各総合庁舎等へ新たに「サテライトオフィス」を設置し、出張の前後の時間や、出張先において、メール確認・報告書等の作成等に活用できる執務環境を提供する。

○開設時期

平成31年5月中旬

○開設場所（17箇所、22ブース）

区分	開設場所（ブース数）	
本庁	フリーブース	県政資料館（4）
	総務部	税務課（2）
	健康福祉部	厚政課（1）、障害者支援課（1）
	農林水産部	農林水産政策課（2）
	土木建築部	監理課（1）、建築指導課（1）
出先	総合庁舎	各県民局（7）、防府土木建築事務所（1）
	東京	東京事務所（1）
	大阪	大阪事務所（1）
計	17箇所、22ブース	

○設備

ネットワークPC、電話、プリンター 等

○対象者

全職員（全てのブースを利用可能）

(3) 事務事業の効果的・効率的な実施等

事業の実施段階において、業務量の年度内平準化等に積極的に取り組むとともに、中長期的な視点での更なる手法の見直しに取り組み、今後につながる業務の効率化・削減を進める。